

口蹄疫の症状

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～

写真：宮崎県提供



～豚の症状～



<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

写真：動物衛生研究部門提供



毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所に連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示します。甚急性では突然死亡、急性では**発熱（40～42℃）**、**食欲不振**、**粘血便**、**チアノーゼ**等を呈し、死亡率は100%に近くなります。



写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center